(1ページから続く)

ったことなのに、自分が考えたようになること」。 いろいろな人たちが価値に気づき、媒介者になって 社会に伝わっていく。

「"地図が残る仕事"というコピーはとても素晴ら

しいですね。働いている人たちやそのご家族が誇り を持てるし、社会にも伝わる」と北川さん。企業の 存在意義や製品が社会に与える価値と、受益者とな る一人ひとりにとっての価値は何なのかを突き詰 め、伝える技術、センスを磨いていった。

乾癬患者のためのサイト展開

今一番関心があることは、医療におけるコミュニ ケーションだという。患者がどう自身の症状や状態 を医師に伝えたら、治療満足度の高い治療を受けら れるのか。医師は患者に対してどう聞き出せれば最 適な治療計画を立てられるのか。患者と医師の距離 感は遠く、01年からヘルスケア領域でコミュニケ ーションの企画・制作に関わり、その答えを探して きた。16年に自らが代表理事を務めるガラパゴス トーキョー・ジャパンを立ち上げた。

ヘルスケアの世界は医学的根拠に基づくコミュニ ケーションが求められる一方、情報の正確性や完全 性にとらわれ、患者やその家族、一般生活者にその 価値が伝わらず、伝えたいメッセージが広がらない のが大きな課題だ。北川さんは「正しいことを書い ても、それが見られなければ書いていないのと同じ。 分かりやすく伝えることがとても大切」と言う。

そこで、乾癬患者やその家族が求める情報を提供 するウェブサイト「乾癬パートナーズ!」を立ち上 げた。ウェブサイトの中には、患者とそれに関わる 人たちの人生が詰まっている。乾癬と生きる10人 の物語では、乾癬患者10人が抱える悩みやそれぞ

れの方法で乾癬とどう付き合っていくためのストー リーが綴られている。一方、乾癬患者を支える10 人の物語では、医師や薬剤師、看護師、家族がどう 寄り添い、苦しみを理解するためのそれぞれの葛藤

が読み取れる。 北川さんが目指しているのは、人生と響き合うへ ルスケア社会である。病気を治すという目標ではな く、食べることも眠ることも遊ぶことも全て含む人 生での目標を達成することがヘルスケアなのだとい う。そのためには、「患者さんのリテラシーを上げ ることも重要だが、患者さんがどういうふうに生き たいのか、どう生きるのが幸せなのかを突き詰めて いくべきだと思っている」と話す。

仕事も休日のオフタイムも変わらない生き方をし てきた。「娘と一緒にアニメを見ている時でも、『こ の仕掛けを使って薬剤の作用機序を説明したら面白 いのではないか!』って考えてしまう」と笑う。コ ミュニケーションの世界にどっぷり浸かって、何気 ない瞬間でも他者と他者を結びつけるための方法論 を楽しんで探してしまう自分がいるという。

ヘルスケアの仕事をするようになって東薬の卒業

生と多く出会い、仲間に支えられてき た。人と人が支え合う社会。今後取り 組むテーマも決まっている。ヘルスケ アをキーワードとした街づくりだ。「こ の町に生きて良かった、この町で死に たい、この町にいる意味を噛みしめら れるヘルスケアのブランディングをし てみたい」とこれからも前進していく 北川さん。

遠い昔の大学生活を振り返って、「最 短距離で卒業するために優先順位を付 けて勉強する癖ができたこと、論理的 に物事を考えるのが苦ではなくなった こと、苦手なことでもなんとか目標を 達成できるという根拠のない自信を得 たことの三つは、学べたような気がし ますね」と懐かしむ。

薬学生の後輩には「社会にがっかり

しないでほしい」とエールを送る。いざ社会に出て 薬剤師として働き始めると、患者のために取った行 動が否定されるという辛い経験に遭遇するかもしれ

「10人の患者さんがいて、その全ての患者さんを 助けることができないかも知れない。でも一人でも いい、一言でもいいから、患者さんに寄り添ってほ しいなあ」と優しい眼差しで言う。若い薬剤師の成 功体験から多くの気づきが生まれ、薬剤師は絶対に 必要と認知される社会環境の構築も北川さんのやり たいことの一つだ。

ランキングから見る薬剤師



メディセレスクール 社長

児島 惠美子

こんにちは。メディセレのしゃっち ょう、児島惠美子です。私はいつも薬 学や薬剤師に有利になる情報はないか とアンテナを張っていますが、先日「日 本なんでもランキング図鑑」という書 籍をもらいました。その中に興味深い ランキングが載っていたので紹介しま

まずは「小学生の将来なりたい職業 ランキング」。男子では1位サッカー 選手・監督、2位野球選手・監督、3 位医師、4位ゲーム制作関連、5位建 築士、6位ユーチューバー、7位バス ケットボール選手・監督、8位大工、 8位警察官・警察関連、10位科学者 ・研究者――という順位でした。1位 から3位は不動の人気ですね。ゲーム 制作関連やユーチューバーに、今の時 代を感じました。

一方、小学生の女子では1位看護師、 2位パティシエール、3位医師、3位 保育士、5位デザイナー等ファッショ ン関連、6位獣医、7位薬剤師、8位 美容師、9位教師、10位漫画家---という順位でした。薬剤師は7位!1 位は看護師さんでした。医師も獣医も 入って医療系が人気ですね。

関連して「世界なんでもランキング 図鑑」という書籍も頂きましたので、 その中から気になったところを紹介し ます。まずは世界の平均寿命ランキン グ。1位は日本で84.2歳、2位はスイ スで83.3歳、3位はスペインで83.1歳 でした。日本の平均寿命が高いことは、 知っている人も多いと思います。

人口1000人あたりの医師数という ランキングもありました。 1 位はギリ

シャで6.26人、2位はオーストリア で5.23人、3位はポルトガルで4.43 人でした。日本はなんと2.37人。O ECD(経済協力開発機構)の加盟国 36カ国中30位です。世界で見ても日 本の医師は少ないのですね!

では、人口1000人あたりの薬剤師 数ランキングはどうでしょうか?1位 は日本で1.7人、2位はベルギーで 1.21人、3位はスペインで1.20人と なっていました。なんと、薬剤師数は 世界の中で日本が1番多いのですね! 登録だけして、実際に薬剤師として働 いていない人も含まれているとは思い ますが、衝撃です。

今後、小学生に「薬剤師になりたい」 と思い続けてもらうためにも、視野を 広げ、知識を増やし、好奇心を持って みんなで薬剤師の価値を高めていきま しょう!



@





https://www.pha-net.jp/

ファーネット

検索



プレOPEN中!

先行登録受付

P

